



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社船場 上場取引所 東
 コード番号 6540 URL https://www.semiba1008.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八嶋 大輔
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画・財務経理担当 (氏名) 秋山 弘明 (TEL) 03-6865-8195
 四半期報告書提出予定日 2021年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	7,942	△36.3	△250	—	△249	—	△216	—
2020年12月期第2四半期	12,458	△7.1	516	△0.6	537	△2.1	343	△7.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 △132百万円(—%) 2020年12月期第2四半期 340百万円(9.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	△21.24	—
2020年12月期第2四半期	33.94	32.80

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	14,986	10,203	68.1
2020年12月期	15,343	10,530	68.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 10,203百万円 2020年12月期 10,530百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2021年12月期	—	0.00			
2021年12月期(予想)			—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	20,000	△7.9	200	△47.5	200	△51.0	120	△66.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 2 Q	10,213,985株	2020年12月期	10,200,559株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	5,176株	2020年12月期	3,550株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 2 Q	10,203,369株	2020年12月期 2 Q	10,110,645株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本業績予想作成時点において入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれているため、実際の成果や業績は記載の予想と異なる可能性があります。

また、四半期決算補足説明資料につきましては後日、TDnetにて開示予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2021年1月1日～2021年6月30日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益や景況感の悪化、生産活動・消費行動の停滞やヒト・モノの移動制限、インバウンド需要消失の長期化など厳しい局面が続いております。一方、海外では、欧米諸国や中国などワクチン接種が進み経済活動が回復傾向にある国もでてきていますが、多くの国では未だ新型コロナウイルス感染症拡大の波が断続的に訪れており、依然として先行き不透明な状況となっています。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大型店及び物販・飲食専門店を中心とした多くの従来顧客の投資抑制や計画延期・中止などの開発に慎重な動きが続き、非常に厳しい状況で推移しました。

このような状況の下、当社グループは、グループ社員及び関係者の安全確保を第一に、勤務体系や施工推進において感染症拡大予防への徹底した対策を講じて事業の継続に努めるとともに、オフィスや教育等の注力分野の深耕と新たな事業領域の創造への挑戦や生産性向上の追求を続けていく中で、アフターコロナの時代を見据えて「デジタルとエシカル」を重要テーマに掲げ、新たな価値創造による国内外の顧客への対応力・提案力強化と事業の収益力向上に取り組んできました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業概況につきましては、国内では時勢に即した業態転換等の改装需要や都市部の複合商業施設や駅関連施設、オフィス及び公共施設等の注力分野の案件に携わりましたが、停滞した経済活動の影響を受け、売上高は6,985百万円(前年同期比59.6%)となりました。また海外では、東南アジアを中心とした感染症対策として散発的に実施されたロックダウン等の経済活動抑制の影響により、当初想定していた本格的な事業環境の回復までには至らず、売上高は957百万円(前年同期比128.9%)となりました。グループ全体としましては、売上高は7,942百万円(前年同期比63.7%)となりました。

また、利益面におきましては、コロナ禍においても安全かつ安定的なサービス提供ができる体制を構築した中で、デジタル・トランスフォーメーション推進による働き方の変革、業務の効率化及び改善、更には経費の削減等も含めた生産性向上に取り組みましたが、売上高減少による利幅縮小等の影響が大きく、営業損失は250百万円(前年同期は営業利益516百万円)、経常損失は249百万円(前年同期は経常利益537百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は216百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益343百万円)となりました。

なお、当社グループは商環境創造事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(総資産)

総資産は、前連結会計年度末と比較し356百万円減少し、14,986百万円となりました。これは現金及び預金の増加が264百万円あったこと、売上高の減少による売上債権の減少が971百万円あったこと、たな卸資産の増加が324百万円あったこと等によります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末と比較し29百万円減少し、4,783百万円となりました。これは仕入債務の増加が57百万円あったこと、前受金の増加が252百万円あったこと、賞与引当金の減少が95百万円あったこと、退職給付に係る負債の減少が90百万円あったこと、未払消費税等の減少が116百万円あったこと等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末と比較し327百万円減少し、10,203百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純損失を216百万円計上し、剰余金の配当を203百万円行ったことにより利益剰余金が420百万円減少したこと等によります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度より253百万円増加し、8,471百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは473百万円(前年同四半期は192百万円の使用)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純損失が250百万円あったこと、賞与引当金の減少による資金の減少が95百万円あったこと、売上債権の減少による資金の増加が990百万円あったこと、たな卸資産の増加による資金の減少が316百万円あったこと、前受金の増加による資金の増加が240百万円あったこと、未払消費税等の減少による資金の減少が117百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用したキャッシュ・フローは62百万円(前年同四半期は108百万円の使用)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出が37百万円あったこと、無形固定資産の取得による支出が49百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用したキャッシュ・フローは204百万円(前年同四半期は450百万円の使用)となりました。主な要因は、配当金の支払額が203百万円あったこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表しました通期連結業績予想を2021年7月30日付で修正しております。詳細につきましては2021年7月30日公表の「2021年12月期第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,810,087	9,074,649
受取手形及び売掛金	3,129,685	1,950,417
電子記録債権	550,528	758,713
たな卸資産	724,367	1,049,097
その他	212,864	245,857
貸倒引当金	△3,997	△8,484
流動資産合計	13,423,536	13,070,251
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,144,797	1,129,716
減価償却累計額	△889,603	△865,630
建物及び構築物(純額)	255,193	264,086
機械装置及び運搬具	91,151	91,151
減価償却累計額	△66,953	△69,185
機械装置及び運搬具(純額)	24,198	21,965
工具、器具及び備品	319,661	335,595
減価償却累計額	△233,313	△252,326
工具、器具及び備品(純額)	86,347	83,268
土地	259,741	259,741
有形固定資産合計	625,481	629,062
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	417,897	399,116
差入保証金	276,297	243,907
繰延税金資産	300,316	311,891
その他	79,516	98,650
貸倒引当金	△8,205	△8,205
投資その他の資産合計	1,065,822	1,045,360
固定資産合計	1,919,894	1,916,335
資産合計	15,343,430	14,986,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,056,769	2,124,559
電子記録債務	1,156,960	1,146,890
未払金及び未払費用	245,763	196,815
未払法人税等	64,052	4,056
未払消費税等	126,349	9,694
前受金	155,763	408,114
賞与引当金	184,212	88,431
完成工事補償引当金	17,342	12,545
工事損失引当金	89	705
その他	22,129	102,904
流動負債合計	4,029,432	4,094,716
固定負債		
長期未払金	142,247	142,247
退職給付に係る負債	607,937	517,446
繰延税金負債	1,692	1,804
その他	31,898	27,277
固定負債合計	783,776	688,776
負債合計	4,813,208	4,783,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	288,903	293,315
資本剰余金	1,254,887	1,259,299
利益剰余金	8,983,867	8,563,256
自己株式	△36	△36
株主資本合計	10,527,621	10,115,833
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,138	78,106
為替換算調整勘定	△34,292	42,638
退職給付に係る調整累計額	△57,245	△33,485
その他の包括利益累計額合計	2,600	87,259
純資産合計	10,530,222	10,203,093
負債純資産合計	15,343,430	14,986,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
売上高	12,458,842	7,942,199
売上原価	10,569,495	6,792,566
売上総利益	1,889,347	1,149,632
販売費及び一般管理費	1,372,643	1,399,973
営業利益又は営業損失(△)	516,704	△250,340
営業外収益		
受取利息	2,032	1,012
受取配当金	4,873	1,885
受取手数料	11,489	9,550
受取地代家賃	5,984	4,232
業務受託料	4,090	4,090
その他	15,397	11,089
営業外収益合計	43,868	31,861
営業外費用		
支払手数料	3,426	3,213
為替差損	5,970	9,873
地代家賃	3,043	7,866
株式報酬費用消滅損	5,367	—
その他	5,568	10,302
営業外費用合計	23,377	31,256
経常利益又は経常損失(△)	537,195	△249,735
特別利益		
投資有価証券売却益	16,691	—
特別利益合計	16,691	—
特別損失		
固定資産除却損	12	927
特別損失合計	12	927
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	553,875	△250,662
法人税等	210,722	△33,991
四半期純利益又は四半期純損失(△)	343,152	△216,671
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	343,152	△216,671

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	343,152	△216,671
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,928	△16,032
為替換算調整勘定	△24,970	76,931
退職給付に係る調整額	25,600	23,759
その他の包括利益合計	△2,299	84,658
四半期包括利益	340,853	△132,012
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340,853	△132,012

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	553,875	△250,662
減価償却費	47,361	73,947
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,110	4,354
賞与引当金の増減額(△は減少)	△236,272	△95,781
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△50,551	△90,490
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	966	△4,797
工事損失引当金の増減額(△は減少)	13,521	—
受取利息及び受取配当金	△6,905	△2,898
売上債権の増減額(△は増加)	419,261	990,308
たな卸資産の増減額(△は増加)	△286,936	△316,656
仕入債務の増減額(△は減少)	△535,599	39,040
投資有価証券評価損益(△は益)	△16,691	—
前受金の増減額(△は減少)	48,202	240,093
未払消費税等の増減額(△は減少)	△20,829	△117,464
その他	119,510	65,080
小計	50,022	534,072
利息及び配当金の受取額	6,762	2,653
法人税等の支払額	△250,023	△63,426
法人税等の還付額	1,182	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△192,055	473,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△649	△203
有形固定資産の取得による支出	△21,698	△37,326
無形固定資産の取得による支出	△62,499	△49,839
投資有価証券の取得による支出	△3,895	△3,933
投資有価証券の売却による収入	22,800	—
子会社株式の取得による支出	△7,076	—
敷金及び保証金の差入による支出	△17,109	△10,534
敷金及び保証金の回収による収入	6,770	41,423
その他	△24,824	△2,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	△108,182	△62,698
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	3,500	1,400
リース債務の返済による支出	△119	△2,153
配当金の支払額	△453,503	△203,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△450,123	△204,693
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,965	47,441
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△772,326	253,349
現金及び現金同等物の期首残高	7,979,340	8,218,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,207,013	8,471,850

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に関する会計上の見積りについて、重要な変更はありません。